

# 大田区 基本構想審議会 第1専門部会 資料

第4回

平成19年11月27日(火)

## 第4回・第5回専門部会の議論内容

### 第4回部会での議論内容

(11月27日)

- 追加論点の議論  
・観光振興の方向性(様々な「地域の宝」をどのようにして観光やまちづくりに活かすか)
- これまでの論点の積み残しの議論  
(産業、臨海部分野)  
第2、3専門部会からの要望の議論を含む
- 基本目標の検討
- 個別目標の検討

### 第5回部会での議論内容

(12月10日)

- これまでの論点の積み残しの議論  
(まちづくり分野)  
第2、3専門部会からの要望の議論を含む
- 基本目標の検討、案の作成
- 個別目標の検討、案の作成

## 追加論点

・観光振興の方向性(様々な「地域の宝」をどのようにして観光やまちづくりに活かすか)

第3専門部会からの要望 ものづくり等は「地域の宝」の視点で捉えられる

大田区が観光産業を振興していくためには、まちの魅力を高めるとともに、これまでの歴史が残してきた様々な遺産を、観光資源として活用する方向が考えられる。

### 大田区の潜在的な観光資源(例)

#### ものづくり

- 現在の町工場蒲田のピアノ工場
- ガラス工房(グラスフォレスト)
- 日本オーチス発祥の地
- 日本船用ディーゼル機関発祥の地

#### 交通

- 廃線跡(京浜電気鉄道大森支線、旧蒲蒲短絡線)
- 廃止駅(出村駅、道塚駅)
- 渡し(六郷、矢口)

#### 農業

- 馬込大太三寸人参
- 馬込半白節成きゅうり  
(ともに生産者一人、発祥の地の碑あり)

#### 土木

- レンガ堤防
- 六郷水門

#### その他産業

- 梅屋敷と和中散売薬所跡
- 五十嵐健治記念洗濯資料館
- 森ヶ崎鉦泉源泉跡

#### 映画

- 松竹キネマ蒲田撮影所

#### 漁業

- 大森海苔
- 漁業記念碑

#### 歴史・文化

- 馬込文士村
- 池上本門寺
- 大森貝塚

#### 水と緑

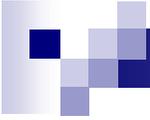
- 池上梅園
- 大森ふるさとの浜辺公園
- 洗足公園

#### 祭礼

- 水止舞
- 禰宜の舞
- 羽田水神祭

#### 生活

- 昭和のくらし博物館



これまでの論点の積み残しの議論：産業分野  
(第2、3専門部会からの要望の議論を含む)

## 【議論の論点】

新しい産業(ソフトウェア産業、静脈産業等)の振興の方向性はどのようなものか 資料1を参照

大森・蒲田等の拠点地区の商業集積の方向性(周辺地域との差別化の方向性) 資料2を参照

大田区のものづくりの技術を活かした、環境や福祉への貢献の方向性はどのようなものか

第2専門部会からの要望 審議会での意見：企業の環境対策や福祉製品開発等に関する技術貢献への期待(電動車椅子等)

高齢社会に向けた近隣商店街の方向性はどのようなものか(近隣商店街の位置づけ)

第3専門部会からの要望 商業の活性化では、地域とのかかわりというソフト面が重要

# ソフトウェア産業の振興

資料 1

大田区のソフトウェア業の従業者数は区部の1.9%を占めるにとどまる。  
大田区でもソフトウェア業等を含む情報サービス業の従業者数は増加傾向にあるが、区部全体ではより増加が著しい。

## ソフトウェア業等の従業者数(平成16年)

単位:人

区部	全産業		参考:製造業		ソフトウェア業		情報処理サービス業		情報提供サービス業		インターネット附随サービス業							
	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率	順位	比率						
区部	6,456,600	-	100.0%	683,078	-	100.0%	259,720	-	100.0%	67,674	-	100.0%	18,302	-	100.0%	16,572	-	100.0%
大田区	294,872	7	4.6%	61,343	2	9.0%	4,982	13	1.9%	1,008	12	1.5%	438	11	2.4%	23	18	0.1%
千代田区	765,092	2	11.8%	59,077	3	8.6%	31,722	2	12.2%	8,672	3	12.8%	3,388	2	18.5%	1,577	6	9.5%
中央区	678,377	3	10.5%	39,574	4	5.8%	28,249	4	10.9%	5,450	6	8.1%	2,389	3	13.1%	3,164	2	19.1%
港区	778,174	1	12.1%	75,449	1	11.0%	39,876	1	15.4%	13,350	1	19.7%	4,407	1	24.1%	2,567	3	15.5%
江東区	241,429	8	3.7%	35,339	8	5.2%	21,545	7	8.3%	9,906	2	14.6%	908	6	5.0%	331	9	2.0%
渋谷区	429,306	5	6.6%	19,232	16	2.8%	29,831	3	11.5%	5,596	5	8.3%	1,368	5	7.5%	3,498	1	21.1%

(資料)「事業所・企業統計調査」より作成

(注1)順位及び比率は23区内における順位及び比率

(注2)各産業分類はそれぞれ以下のものを含む

ソフトウェア業:受託開発ソフトウェア業、ゲーム用ソフトウェア作成業等  
情報処理サービス業:受託計算サービス業、データエントリー業等  
情報提供サービス業:データベースサービス業等  
インターネット附随サービス業:サーバ・ハウジング業、ポータルサイト運営業等

## 産業中分類別 従業者数の増加数が多い産業(平成13年～16年)

大田区	従業者数(人)	増加数	増加率
(全産業)	294,872	-12,733	-4.1
社会保険・社会福祉・介護事業	3,503	1,591	83.2
倉庫業	4,378	909	26.2
学校教育	3,198	755	30.9
道路旅客運送業	7,258	670	10.2
物品賃貸業	1,960	669	51.8
機械等修理業(別掲を除く)	3,618	565	18.5
情報サービス業	6,453	369	6.1
医療業	14,473	360	2.6
政治・経済・文化団体	770	328	74.2
運輸に附帯するサービス業	6,620	277	4.4

参考:区部	増加数(人)	増加率(%)
(全産業)	-254,910	-3.8
情報サービス業	31,113	9.0
社会保険・社会福祉・介護事業	18,873	35.6
医療業	12,904	6.4
学校教育	12,410	11.9
インターネット附随サービス業	11,249	211.3
その他の教育、学校支援業	3,798	4.8
不動産取引業	3,036	4.6
娯楽業	2,476	2.8
補助的金融業、金融附帯業	2,239	31.9
映像・音声・文字情報制作業	2,092	1.5

(資料)「事業所・企業統計調査」より作成

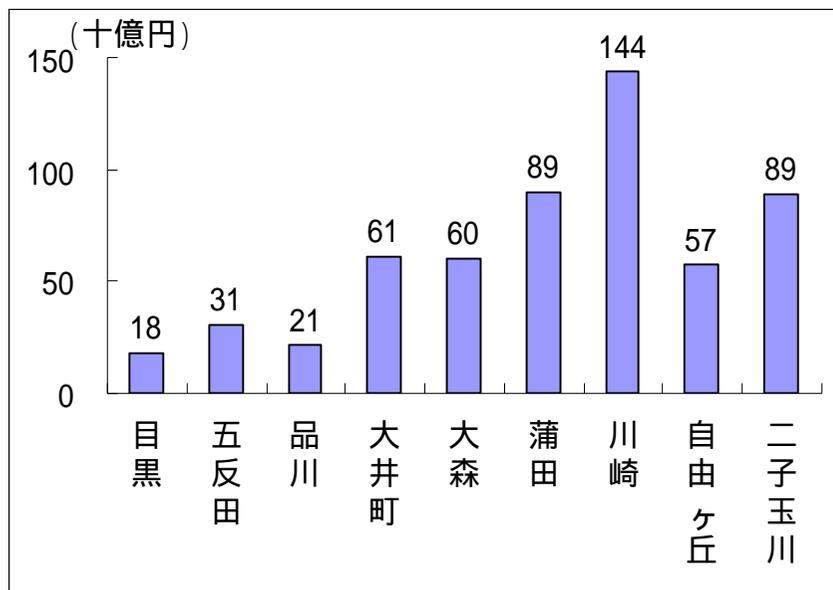
(注)増加数の上位10業種をそれぞれ示した

# 大森・蒲田等の商業集積

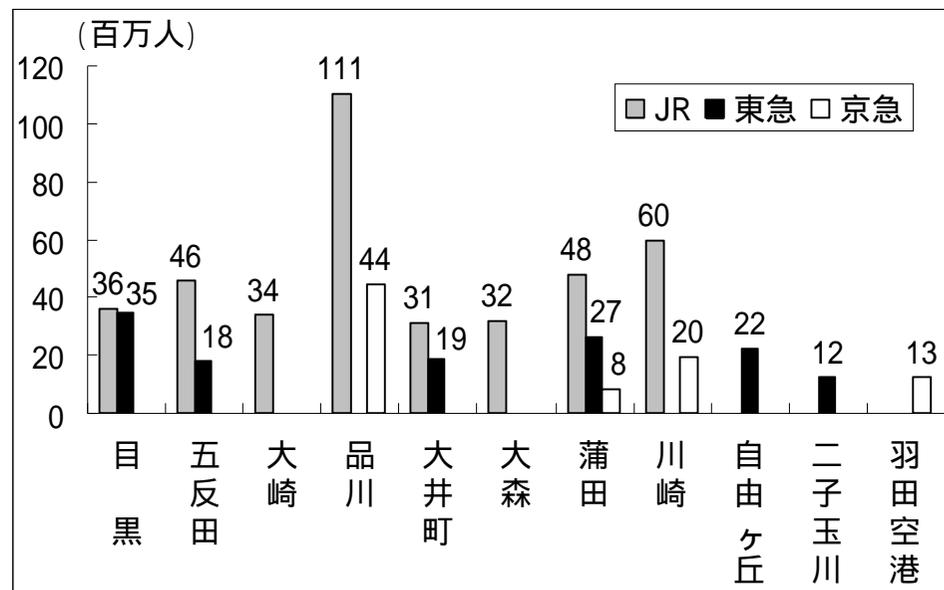
資料 2

大田区に隣接する品川区、川崎市等は、大森や蒲田を上回る商業集積や集客力を持っており、大森、蒲田、羽田等のまちの姿や商業集積の方向性は、こうした周辺の集積地域との競合も考慮する必要がある。

主な商業集積地区の年間商品販売額(平成14年)



主な駅の年間乗車人員(平成17年度)



(資料)東京都「東京都の商業集積地区」、神奈川県「神奈川県の商業・繁華街の商業活動」(商業統計調査(平成14年))より作成

(注)以下の地区の合計を示した。

目黒:目黒駅周辺、目黒権之助坂地域、大鳥・元競馬地域、不動尊地域

五反田:五反田駅周辺、TOCビル

品川:品川駅西口周辺、品川駅南口周辺、高輪

大井町:大井町駅東部、大井町駅西部

大森:大森駅山王口、大森駅大森口、大森駅周辺(品川区)

蒲田:蒲田駅西口、蒲田駅東口、京急蒲田駅周辺

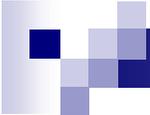
川崎:川崎駅本町、川崎駅ビル、小川町、川崎地下街(アゼリア)

自由ヶ丘:自由ヶ丘駅周辺(世田谷区)、自由ヶ丘駅周辺(目黒区)

二子玉川:二子玉川駅周辺、玉川高島屋SC

(資料)「東京都統計年鑑」及び「川崎市統計書」より作成

(注)東急の蒲田は多摩川線・池上線の合計、自由ヶ丘は東横線・大井町線の合計



これまでの論点の積み残しの議論：臨海部分野  
(第3専門部会からの要望の議論を含む)

## 【議論の論点】

羽田等のまちづくりには、区民や商用来訪者、観光客、それぞれどのような視点が必要か

外国人が暮らしやすいまちづくりのあり方

第3専門部会からの要望 防犯・防災活動への外国人の参加(羽田国際化の居住者の国際化への対応)